

讃岐提灯の世界



学生チャレンジプロジェクト



4～7月



4月：栗林公園のイベントにて
外が明るくても、部屋を少し暗くするだけ
で魅力的な展示に。

6月：女木島でのイベント女木めきめきにて
昼間の提灯も趣深いです。



7月：讃岐別院さんにて
さまざまな和紙を用いて少し大き
めの提灯を展示。
光量の強いライトを使用している
ため、和紙の模様がきれいに浮かび
あがります。

8月 屋島山上ちょうちんカフェ

屋島山上ちょうちんカフェのメイン展示であるちょうちんの間の一角。屋島の夕夜景と提灯がきれいにマッチ。

すだれのように垂らしたミニ提灯や畳においてある様々なサイズの提灯など一つ一つの配置にもこだわりました。



同じく提灯の間の一角。

机を重ねてその上に色付けした提灯をきれいに並べました。

同じ色のライトでも和紙の色を変えるだけでまた違った雰囲気味わうことができます。

カフェスペースのテーブルにおいてある影絵提灯の一つ。

提灯の明かりで映し出される影はとても幻想的です。



10月～11月



10月：善通寺宵祭りにて

写真左：宵祭りでのフォトスポットとなった場所。五重塔と提灯のコントラストがとても美しい展示です。

写真右：事前に善通寺の中学生にワークショップを行い、作ってもらった作品を宵祭りにて展示。一つ一つの個性が際立つ展示となりました。



11月：栗林公園ライトアップにて自然の中に提灯を展示することで、提灯の暖かみをより一層感じることができます。

12月

夜ヨガ教室にて
提灯の落ち着いた明かりの中で
するヨガはとても心地よかったです。



東かがわでのワークショップイベントにて
季節に合わせた影絵を用いた提灯。
雪の結晶が良い味を出しています。

東急 REI ホテルでのワークショップにて
12月31日の大みそかに行われました。提灯と金
屏風の組み合わせはとても華やかです。

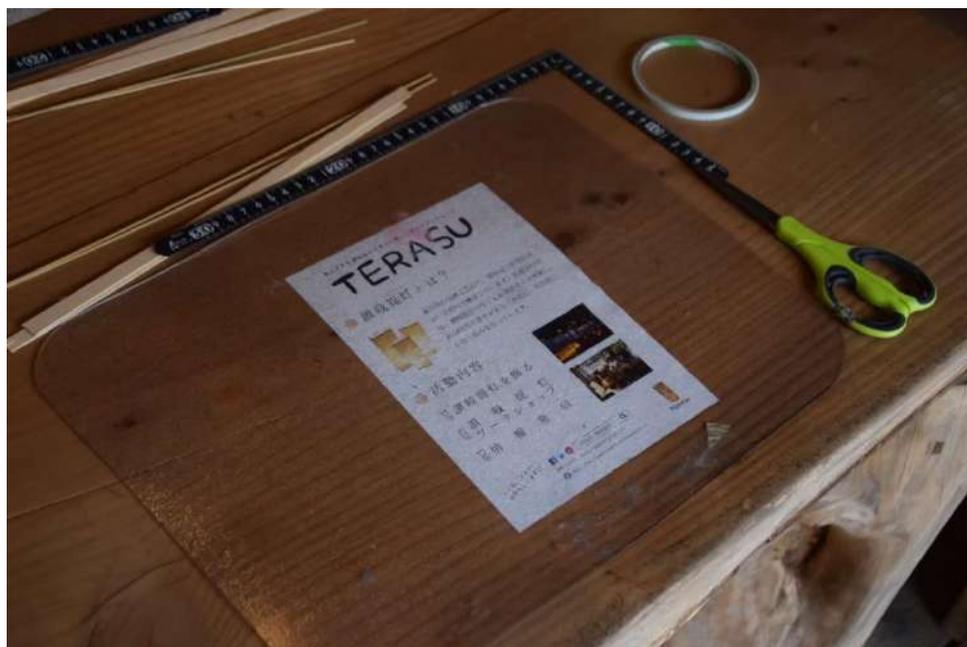


最後に

私たちは香川大学経済学部学生チャレンジプロジェクトの Terasu です。私たちは、香川県の伝統工芸品である讃岐提灯を広げるために、香川県各地で讃岐提灯作りのワークショップや展示を行っています。

今回は「讃岐提灯の世界」というタイトルで、昨年度のイベントでの展示の様子を写真と共に振り返ってみました。いかがだったでしょうか？少しでも讃岐提灯の魅力が伝わったら嬉しいです。

今年は、コロナウイルスの影響により昨年度のようなたくさんのイベントの開催はできていません。しかし、少しずつではありますが展示やワークショップなどのイベントも増えてきています。写真で見る讃岐提灯もとても素敵ですが、実際に見る讃岐提灯はもっともっと魅力的なんですよ。各 SNS にてイベントの情報を発信していきますので、是非足を運んでみてください。皆様にお会いできるのを楽しみにしております。



Instagram



TERASU.KAGAWA



TERASUDAMONO



Twitter